

VOGUE GIRL

JAPAN

報道関係各位
プレスリリース

2020年4月28日
コンデナスト・ジャパン

注目の俳優、鈴鹿央士が『VOGUE GIRL』に登場！ 人気連載「BOY FRIEND」で副編集長と本音のボーイズトーク。

<https://voguegirl.jp/>



VOGUE GIRL PHOTO: MASAMI SANO (KIKI INC.) © 2020 Condé Nast Japan. All rights reserved.

インターナショナルなモードやトレンドに敏感な女性たちに、スタイルを持った生き方を提唱する新世代WEBマガジン『VOGUE GIRL』（<https://voguegirl.jp/>）では、フレッシュな才能とルックスで注目を集める旬な男性の素顔にせまる企画、「BOY FRIEND」を好評連載中。レトロポップなインテリアで国内外のファッションistaが足繁く通う新宿の「Café & Bar CHAOS」を舞台に、VOGUE GIRL 副編集長とゲストが本音のボーイズトークを繰り広げます。

第29回は、デビュー作となった映画「蜜蜂と遠雷」で第43回日本アカデミー賞新人俳優賞をはじめ、名だたる映画賞の新人賞を受賞した俳優、鈴鹿央士が登場。高校生の時にスカウトされ、1月に20歳になった彼が、もうすぐ3年目を向かえるという芸能界について、演じることについて、そして好きなサウナの話や故郷についてなど、『VOGUE GIRL』だけに語りました。少年のようなピュアな存在感が印象的な注目の俳優、鈴鹿央

VOGUE GIRL

士の素顔に注目です。

「BOY FRIEND」：<https://voguegirl.jp/boys/boyfriend/boy-friend-starring-oujisuzuka/>

<以下インタビューより抜粋>

—鈴鹿くんが考えるいい役者さん、いい俳優ってどういう俳優さんだと思う？

う～ん、いい俳優さん……。芝居が下手とかいうのは、僕はないというか、みんな下手じゃないとっていで。どんな人にも合う役もあるし合わない役もある。それはロボットじゃないので人間だからその人が持っているものがあると思うので。いい俳優かぁ……。

—岡山県とか自分の育った街に帰りたくなって思う瞬間ってある？ 寂しくなる瞬間。

ありますね。岡山から出てきてから岡山の良さに気づいて。それまでは当たり前すぎたけど、岡山には家族も友達もいるし、場所も良かったなあと。僕の実家では、寝ている時にコオロギとかカエルとか虫の音がすごく聞こえるんですよ、庭から。

—好きな言葉は？

今好きなのは、細野晴臣さんの「恋は桃色」の歌詞なんですけど「おまえの中で雨が降れば僕は傘を閉じて濡れていけるかな」。

【VOGUE GIRL】

『VOGUE JAPAN』の増刊として、2011年3月から2015年3月までコンデナスト・ジャパン社より発行。2015年秋よりデジタルに完全移行。デジタルメディアをマルチリンクさせ、世界視野のモードやトレンドに出会うミレニアル世代のヴォーグガールたちに、ジャンルや国境を飛び越え「可愛い」だけではなく、スタイルを持った生き方を提唱する。

VOGUEGIRL JAPAN

【デジタルリンク先】

公式サイト: <https://voguegirl.jp/>

Facebook: VOGUEgirlJapan

Twitter: VOGUEgirlJAPAN

Instagram: voguegirljapan

インターネットへ掲載の場合、次の URL を掲載の上リンクしてください。 <https://voguegirl.jp/>

【本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先】

コミュニケーション デザイン センター『VOGUE GIRL』担当：西川 TEL：03-5485-9340 mrk@condenast.jp

公式サイト: <https://voguegirl.jp/> Facebook: VOGUEgirlJapan / Twitter: VOGUEgirlJAPAN / Instagram: voguegirljapan

【CNJ_VGPR2020007】